

■ココロを軽くする「わたしのごほうび講座」

日時：2/15(火)、22(火)、3/1(火)  
午前10:00～正午  
講師：山口文代さん(流山パートナーシップ代表、元松戸市女性センター所長)  
場所：サンロード津田沼6階大会議室  
定員：未就学児を持つ女性 30人程度  
保育あり：20人(2才～未就学児)  
申込み：ステップならしの ☎047(453)9307

■子育て応援セミナー

「パパ先生と考える子どもとの遊び方接し方」

日時：3/5(土) 午前10:30～正午  
講師：久留島太郎さん(千葉大学教育学部附属幼稚園教諭、NPO法人ファザーリングジャパン理事)  
場所：こどもセンター  
定員：40人  
保育あり：25人(1才～未就学児)  
申込み：こどもセンター ☎047(452)3711  
ステップならしの ☎047(453)9307

新着図書

「貴女を輝かせるキャリアデザイン」

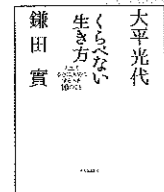
広岡守穂・木本喜美子 著 中央大学出版



会社という組織の中で上手に生き抜くための人脈の築き方、キャリアの積み方などこれから社会にはばたく女性たちに参考になる先輩たちのアドバイスです。

「くらべない生き方～人生で本当に大切にすべき10のこと」

鎌田 實・大平光代 著 中央公論新社



この世の中での生きづらさを感じている多くの人たちに「くらべない、ゆるす、無理をしない、寄りかかる」など10のヒントを著者の二人が本音で語り合っています。

図書の貸し出しをしています

ステップならしの図書コーナーでは男女共同参画や市民活動に関する図書や資料を閲覧できます。図書の貸し出しは一人5冊、2週間までです。どうぞご利用ください。

※みなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。

習志野市男女共同参画センター  
**ステップならしの**  
〒275-0016 習志野市津田沼5-12-12  
サンロード津田沼5階  
電話：047(453)9307  
FAX：047(453)9327  
開館時間：平日 午前9時～午後9時・土曜 午前9時～午後5時

■「きらきら」編集委員募集

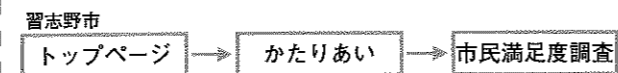
「きらきら」は、男女共同参画社会づくりのための情報紙です。また、市民のボランティアで作られています。あなたのアイデアを情報紙の企画、編集に活かしてみませんか。

対象：編集に興味のある人(年齢、性別、経験、不問)  
申込み：3/15までに住所、氏名、電話番号、簡単な自己紹介を記入。郵送またはFAXで。

住所：〒275-0016  
市内津田沼5-12-12 サンロード津田沼5階  
ステップならしの宛  
TEL 047(453)9307 FAX 047(453)9327

■「男女共同参画社会づくりに向けての市民意識調査」を実施します

日時：平成23年3月1日～4月10日  
実施方法：市ホームページ「市民満足度調査」により回答  
対象：全市民  
市ホームページでどなたでも回答することができます。ご協力よろしくお願ひします。



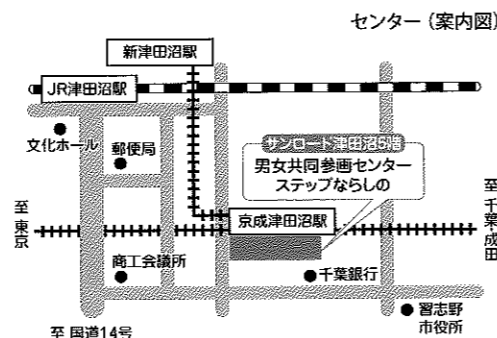
**女性の生き方相談**  
—ひとりで悩んでいませんか—  
女性の専門相談員があなたと一緒に考えます  
自分自身の生き方、職場の人間関係、男女のこと、夫婦のこと、家族のこと、DVのこと

無料 予約制 随時受付 秘密厳守

相談日：毎月第1・3金曜日 / 第2・4火曜日

2月	4日	8日	18日	22日
3月	4日	8日	18日	22日
4月	1日	12日	15日	26日

相談時間 午前10時～正午・午後1時～4時  
受付電話 047(453)9307  
午前8時30分～午後5時

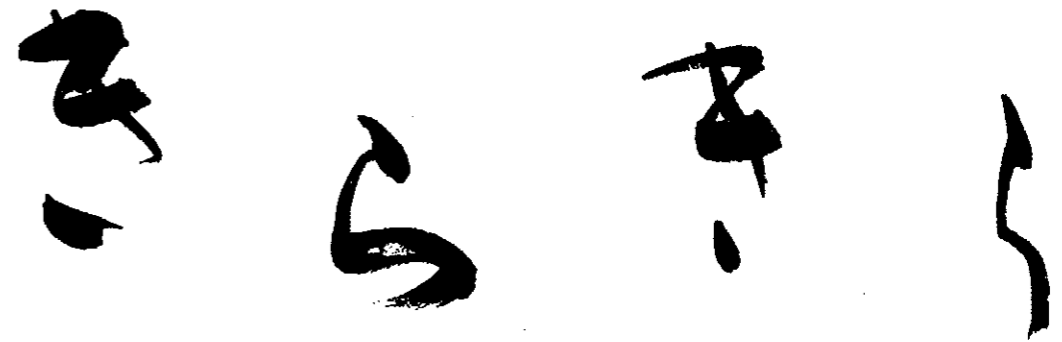


「きらきら」は習志野市のホームページでもご覧になることができます。トップページ → 市政情報 → 男女共同参画 → 情報紙きらきら

〈編集後記〉 「きらきら」は、公募による編集委員が企画、編集しています。

- 「きらきら」が意外に知られていないと実感しました。今後、内容のさらなる充実と共にPRにも心がけたいと思います。(英)
- 発行20号の節目に編集に携わり任務の重責を感じます。より一層、皆様のお役に立つ紙面になるよう頑張ります。(関)

次回発行は2011年7月の予定です



個性を生かしつつ、あらゆる分野に参画できる社会をめざして

特集

男女共同参画の身近な情報をあなたへ!  
魅力ある市民情報紙をめざして!!アンケート調査

情報紙「きらきら」は、平成16年の第1号の発刊にはじまり、今回で20号を迎えました。今後の紙面づくりの参考にアンケートを実施し、皆様のご意見をうかがいました。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

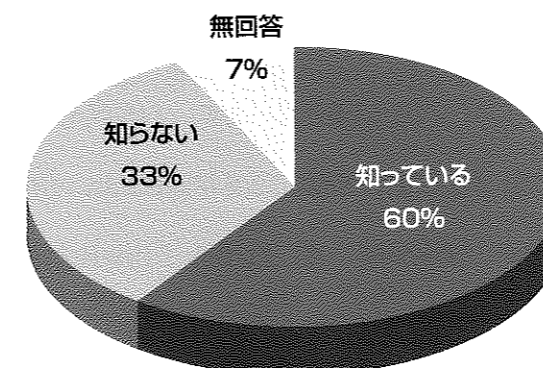
- ◆調査時期：平成22年11月13日～12月4日
  - ◆調査対象：イベント「みんなであちづくり」来場者・参加団体、市内全小学校PTA役員、こどもセンターの利用者、市民カレッジ生
  - ◆調査方法：対面配布他
  - ◆回答数：274件
  - ◆男女比：男性57人、女性182人、未回答35人
  - ◆年齢層：20代11人、30代64人、40代69人、50代7人、60代69人、70代以上34人、未回答20人
- 自由意見欄には53人からの意見が寄せられました。



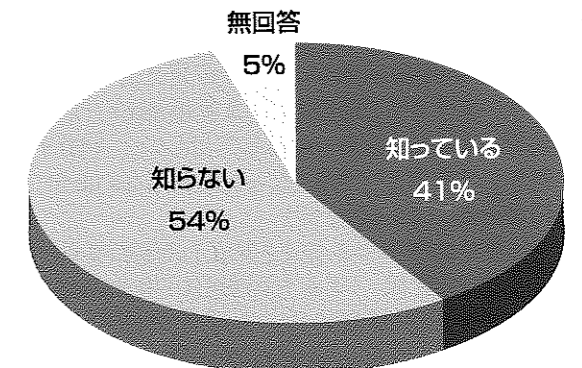
「みんなであちづくり」の会場でのアンケート

「男女共同参画」の認知度は6割、「きらきら」は4割

問. 男女共同参画という言葉をご存知ですか。



問. 今まで男女共同参画社会づくり情報紙「きらきら」をご存知でしたか。

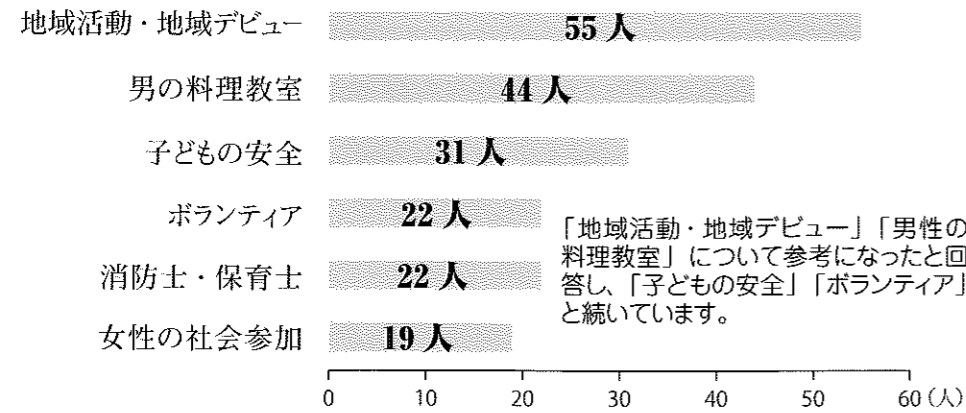


# 男女共同参画の身近な情報をあなたへ

## 魅力ある市民情報紙をめざして!! アンケート調査

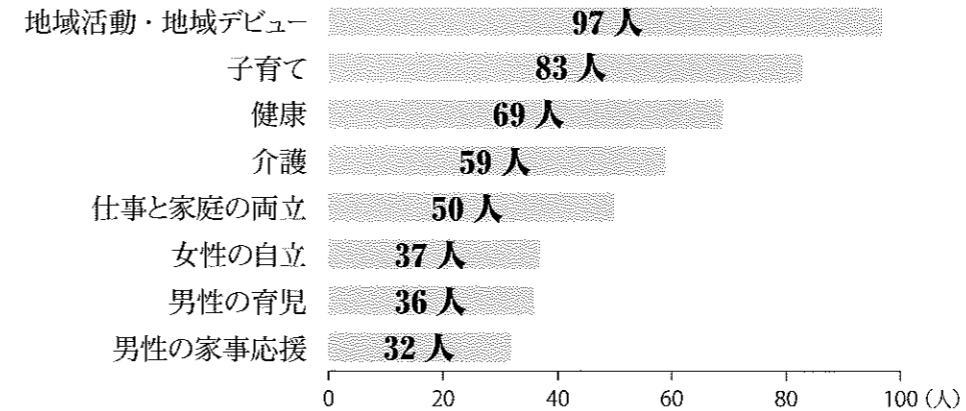
### 「きらきら」アンケート結果

◆参考になった記事は「地域活動・地域デビュー」や「男性の料理教室」  
問. 過去のきらきらの特集記事で参考になったものは。(複数回答可)



「みんなであちづくり」でのアンケート

◆「地域活動・地域デビュー」「子育て」「健康」をテーマに  
問. 今後「きらきら」で取り上げて欲しいテーマや情報は。(複数回答可)



「地域活動」「子育て」「健康」を取り上げて欲しい方が多く、関心の高さがうかがえました。「男性の家事応援」の次には「雇用問題」24人、「DV(配偶者・パートナー間の暴力など)」12人、「結婚」9人と続いています。

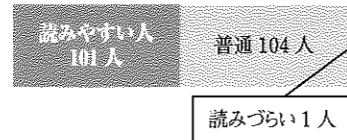


「みんなであちづくり」の会場にて

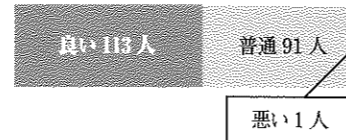
### ◆充実してほしい記事は「特集ページ」

問. 「きらきら」をお読みになっていかがですか。

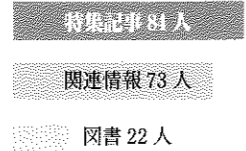
記事について



写真について



充実してほしい記事は



記事については読みやすい、普通と回答した方がほぼ同数で、写真については「良い」113人、「普通」91人でした。充実してほしい記事については、特集記事と関連情報に多くの方の回答が寄せられました。

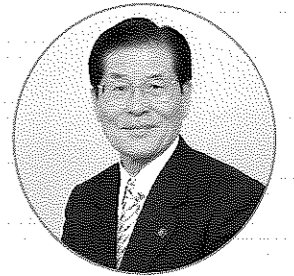
### きらきら 20号に寄せて

男女共同参画社会づくりのための情報紙「きらきら」は、今回で20号を迎えました。

この「きらきら」は、8名の市民の方と市職員が企画から発行までを協働で行っており、特に編集会議では、毎回活発な議論が行われていると伺っております。

20号という節目の号の発行を契機として、これまで以上に一人ひとりがきらきら光り輝く男女共同参画社会の推進につながっていくことを期待しております。

習志野市長 荒木勇



### ※「きらきら」のあゆみ

平成6年に市が募集した「女性フォーラム実行委員会」がスタートし、広報の一部などに「きらきら」を掲載していました。

平成16年より、公募によるボランティアの編集委員と市と協働で企画、編集し、現在の形の情報紙として再創刊しました。過去のテーマは、子育て、再就職、ボランティア、地域活動、介護などと幅広いテーマに取り組み、男女共同参画を身近な内容で提供してきました。

### ※「きらきら」の名前の由来

平成6年度の女性フォーラムのテーマ「輝くあなたはたく個～ともに創る今、未来～」をイメージしてネーミングを募集。応募の中から「一人ひとりが主役でキラキラと輝いてほしい」という願いから決定しました。



もっと知ってください、みてください

### 自由意見の一部 (原文のまま掲載しています)

- ・保育園・幼稚園の紹介。(20代女性)
- ・再就職セミナーの記事があれば読みたいです。(30代女性)
- ・今ひとつ情報紙のコンセプトが見えません。題名から内容が想像できないので余計だと思います。予算もあると思いますが、3色刷よりは多色刷の方がいろいろな手に取ってもらえると思います。(40代男性)
- ・共働きの苦勞をテーマにしてほしい。(40代性別未回答)
- ・奥さんが家事ができなくなった時困らないように(最小限にする)「家の中」のものごとを学習しておいてもらいたい特集とか(40代女性)
- ・これまでのテーマを総まとめにしたものを作ったらどうでしょうか。テーマが一巡しましたら。(50代男性)
- ・若者の就職難、生き方の難しい世の中での若者に焦点をあてる。(60代女性)
- ・各ボランティア活動を取り上げて頂けるとありがたいと思います。(60代女性)
- ・市民と市役所との協働を更に進め、その中での男女共同参画を進める方策が必要と考えます。楽しくする参画が必要。(60代男性)
- ・きらきらの存在をもっと広く伝えられるといいと思います。知らない人が多いのは残念です。PRが必要。(60代女性)
- ・写真が皆さんにこやかでとても良いと思います。(70代以上男性)

### アンケートの結果から

「男女共同参画」という言葉については、知っている60%、知らない33%という結果となり、いまだ認知度が低いことがわかりました。年代による差はありませんでした。「男女共同参画」についての講義を受けた市民カレッジ生は、知っている方が76%と高く、こどもセンターの利用者では、知っている方は39%と低い結果となりました。これからもさらに「男女共同参画」について広めていく必要があります。

情報紙「きらきら」の認知度については、「知らない」が、「知っている」を上回り、認知度は低いことがわかりました。自由意見でもご意見をいただきましたが、まずは多くの方に知っていただくことが課題と考えます。

過去のテーマでは、30代40代の方は、「子どもの安全」「地域活動」が参考になった方が多く、60代70代の方は「地域活動」「男性の料理教室」が参考になった方が多くなりました。今後のテーマについては、60代70代の方は「地域活動」「健康」を挙げ、30代40代の方は「子育て」「地域活動」を挙げています。

編集会議の中でも議論されていますが、情報紙「きらきら」は男女共同参画の問題を一市民の目でわかりやすく伝えていくことが大切であり、アンケートの結果によりこのことを再認識しました。このアンケートでの様々なご意見を参考に、誰もが手に取っていただけるような紙面づくりを今後も企画・編集してまいります。